

令和6年度 氏家小学校学校評価結果について

学校教育目標である「よく考える子」「なかよくする子」「体をきたえる子」の達成に向けて、「信頼される学校づくりの推進」を加え、それぞれについて、具体策や主な手立てを考えて計画的に取り組んできました。今年度の取組について、教職員の自己評価を基に協議をした結果や児童・保護者・学校運営協議会委員によるアンケートをまとめたものから今年度の氏家小学校学校評価結果をお伝えします。

教育目標達成のための努力点・具体策の評価結果から

※赤字は重点項目

A：よくできている B：だいたいできている C：あまりできていない D：できていない

目標	努力点	具 体 策		評価
よく考える子・かしこさ	1 基礎基本の 確実な定着	1 基本的な学力、学習習慣の定着を図る。	ア 表現力（話す力・書く力）の育成	B
			イ 家庭学習の充実	B
		2 学び方の育成を図る。	ア 協働的な学びを目指した授業の展開	A
			イ 個別最適な学びを目指した授業の展開	B
	2 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた思考力、判断力、表現力の育成	1 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	ア 授業の目標の明確化と振り返りの実施	A
			イ 主体的・対話的で深い学びの視点での授業実践	B
2 教師の指導力の向上を図る。		ア 学校課題の研究	A	
		イ 現職教育の充実	A	
なかよくする子・やさしさ	1 <u>思いやりの心の醸成</u>	1 互いに認め合う人間関係づくりを推進する。	ア すべての子どもが居心地のよい学級づくり	B
			イ 特別支援教育の推進 (インクルーシブ教育システムの推進)	A
		2 自己有用感・規範意識を高めるための実践	ア 「氏小かがやきっずプロジェクト」の推進	A
			イ 「氏小児童宣言」(凡事徹底)の推進	B
	2 進んで働くとする態度の育成	1 みんなが協力して清掃活動に取り組めるようにする	ア 清掃の仕方の指導	A
			イ 無言清掃と時間いっぱい清掃の実施	B
2 みんなのために働く(行動する)態度を育成する。		ア 主体的な係活動・児童会活動の工夫と充実	B	
		イ 校舎内外の整備等をととしたボランティア活動の推進	A	

目標	努力点	具 体 策		評価
体をきたえる子・たくましさ	1 健康で安全な生活習慣づくり	1 健やかな体づくりのための教育を推進する。	ア 早寝 早起き 朝ごはん、「ぴんぴた立腰」の推進	B
			イ 食に関する指導の推進	A
		2 自分の命を自分で守る、安全に関する指導の充実	ア 登下校時・廊下・階段の安全指導の徹底	B
			イ 安全教育の徹底	A
	2 進んで運動に取り組む態度の育成	1 教科体育の充実を図る。	ア 体育科経営計画の活用を図る。	B
			イ 体力と技能、態度を育成する指導方法を工夫する。	B
	2 体を動かす楽しさを醸成する。	ア 外遊びの奨励	B	
		イ 体を動かす時間の確保	B	
信頼される学校づくりの推進	1 地域とともにある学校づくりの推進	1 地域人材の活用による協働を強化する。	ア 学校運営協議会による、学校教育活動の活性化	A
			イ 氏家小学校地域学校協働本部支援本部の活性化	A
		2 情報の発信による教育活動の周知を行う。	ア 魅力あるホームページによる教育活動の発信・公開	A
			イ 地域・保護者への各種だよりの配布	A
	2 教職員の資質向上と協働遂行力の醸成	1 学校経営ビジョンの共有と働きやすい環境づくりに努める。	ア 学校経営に対する参画経営意識の高揚と、協働遂行力を活かした業務実践	A
			イ すべての教職員が輝く学校づくりに向けた業務改善	A
	2 サービスの厳正と保護者との信頼関係の構築に努める。	ア コンプライアンスシートの活用と服務規律の厳守	A	
		イ 保護者や来校者への誠意ある対応	A	

教育目標達成のために、各教育活動の実践・充実に努めてきました。

「よく考える子」の2-1-1では、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に向けて、放課後に学年で情報共有したりOJT研修で互いに授業参観をしたりしながら授業改善に努めてきました。今後は、対話を通して考えさせ、それを書いたり話したりする活動を改善、充実していきたいと思ひます。

「なかよくする子」の1-2-2では、自己有用感・規範意識を高めるため、今年度より「氏小かがやきっずプロジェクト」を推進してきました。児童が友達や自分のよさに目を向ける習慣ができつつあるため、今後もかがやきっずで取り上げられた内容をもとに、どんな行動や気持ちがよさにつながっているか学級で考える場を設けるなど、工夫や改善をして、児童の自己有用感の高揚に努めていきます。

「体をきたえる子」の1-2-2では、登下校時・廊下・階段の安全指導を徹底し、児童に啓発、意識付けを図ってきました。下校時に課題が見られるため、地区別児童会での指導や下校指導の改善、充実を図り、児童の安全な登下校の徹底に努めていきたいと思ひます。

「信頼される学校づくりの推進」では、学校運営協議会やSUNさんサポート隊との連携により、地域の方で子どもたちの学びを支えていただきました。今後も教育活動のさらなる充実に向けて工夫・改善に努めるとともに、児童にも分かりやすく発信する取り組みを検討していきたいと思ひます。